

授業科目名	Marine AI Practice in English		
開講学科・専攻	博士前期課程（共通）（共通）		
科目区分・専攻分野	研究科共通科目、他専攻開講科目		
対象学年	1年	クラス	10
単位区分	選	単位数	2単位
開講学期	後期	授業形態	博士前◆研究科共通
曜日・時限	集中	講義室	
主担当教員	竹縄 知之		
担当教員	竹縄 知之		
授業のねらい(目標・内容・方法)	データサイエンスおよびAIについて、社会実装に必要なレベルの科学的知識と、適切な意思決定や情報発信のスキルを身に付けることを目標とする。履修者はデータサイエンスおよびAIにおける各自の課題について実践する。		
到達目標	データサイエンスおよびAIについて、社会実装に必要なレベルの科学的知識を身に付け、適切な意思決定や情報発信ができる。		
授業実施形態	遠隔(リアルタイム)		
授業の計画	<p>(1) データサイエンス及びAIの実装に関する履修者毎の課題設定 (2) 研究室ゼミ訪問【AL学習体験】 (3) 課題を実行するための調査についての発表とディスカッション：各回2名【ALディスカッション】 (4) 課題の実施についての発表とディスカッション(1回目)：各回2名【ALプレゼンテーション】 (5) (4)のフォローアップ【AL課題解決】</p> <p>注：履修者数によっては(4)(5)を複数回実施する 注：適切な個別の課題設定ができない場合は、一般物体検知、もしくは時系列解析とする。</p> <p>※【AL】はアクテブラーニングであることを示します。</p>		
履修要件	原則として、2024年度入学以降に博士前期課程に入学し、海洋AI・データサイエンス学位プログラムを履修する留学生 機械学習および深層学習に関する基礎的な知識を有すること。		
テキスト・教材・参考書 等	Udemyを利用することがある		
予習・復習	各自課題について自習し、実装を行うこと		
成績評価の方法	授業参加(ディスカッションへの参加)：30% 課題の調査と実装の報告：70%		
成績評価の基準	課題の設定が適切であって、それについて実行した内容を説明できること		
教員との連絡方法或いはオフィスアワー	takenawa@kaiyodai.ac.jp		
その他履修上の注意	10月～翌1月に実施する予定です。10月時点でM2の履修を想定しています。		
URL(詳細ページへのリンク)			
ナンバリングコード			
使用言語	英語		
学習時間	①授業時間： 30時間 ②研究室活動： 時間 ③予習： 20時間 ④復習： 20時間 ⑤プレゼン準備： 20時間 ⑥試験準備(レポート作成を含む)：時間 ⑦教員との討議： 時間 ⑧関連するセミナーへの参加：時間 ⑨他の研究室活動：時間 ⑩総学習時間： 90時間		
ディプロマポリシーとの関連	・データ解析や機械学習などのデータサイエンスについて、社会実装に必要なレベルの科学的知識とスキルを身に付けていること ・データ解析や機械学習の結果に基づいて適切な意思決定や情報発信ができること		
SDGs(持続可能な開発目標)との関係	9 産業と技術革新の基礎をつくろう 14 海の豊かさを守ろう		